

この本の特色

この本は、公立中高一貫校をめざす小学5年生のための冬期講習用教材です。5年生の冬休みまでに学習する重要な基礎事項を身につけながら、「思考力・分析力・表現力」をみがいていくことを目的としています。

この本の使い方

例題・要点

各回で基礎固めをするための内容になっています。社会では要点で学習した内容を「基本問題」でチェックすることができます。一つ一つ確実に身につけていきましょう。

演習問題

例題・要点で学習した内容をふまえた、より実践的な問題になっています。さらに、社会ではA・Bと二つの難易度の問題を用意しましたので、理解度に応じて取り組むようにしてください。

作文・言語事項

国語では、記述力・読解力を高めるために、作文や知識事項のトレーニングをする「コーナー」を用意しました。

もくじ

第1回 説明文・論説文(1)/日本の工業

説明文・論説文(1)/作文(1).....
日本の工業.....
13 2

第2回 説明文・論説文(2)

資料や会話を読んでその特徴を書く

説明文・論説文(2)

形容詞・形容動詞・助詞・助動詞

資料や会話を読んでその特徴を書く

第3回 物語文/運輸・交通・貿易

物語文／作文(2).....

特色のある都道府県のよひす.....

25 14
37 26

第4回 隨筆文/情報の発信と活用

隨筆文／難しい和語・カタカナ語.....

情報の発信と活用.....

49 38
37 26

総合問題(1)(2)

漢字問題.....
66 50

説明文・論説文(1)/作文(1)



例題 次の文章を読んで、あとの問い合わせに答えましょう。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。実際の教材には掲載されておりませんのでご安心ください。

□(1) 線①「色が匂う」とあります。その内容を次のようにまとめました。□にあてはまる言葉を、それぞれ一字で書きましょう。

色はふつう□で感じるものなのに、□で感じたような気がしたということ。

□(2)

□にあてはまる言葉としてふさわしいものを次のなかから一つ選び、記号で答えましょう。

ア しかし イ だから
ウ たとえば エ なぜなら

□(3)

線②「色はほとんど変ら」とは、色がほとんど同じだったという意味ですが、何と何の色がほとんど同じだったのですか。

□にあてはまる言葉を文章中の言葉を使って三十字以内で書きましょう。

□(4) 線③「人間の汗は、細を唾液でぬらしながら細いでゆくのだが、娘のものと、老婆のものとでは色の艶が全然違う」とあります。これはどのようなことを述べるための根拠ですか。ふさわしいものを次のなかから一つ選び、記号で答えましょう。

**ボ
イ
ン
ト**

- ① 文章の中にどのような事実が書かれているのかを、正確に読み取りましょう。
- ② 筆者の意見の内容と、その意見の根拠になつてゐる事実との関係に注目しましょう。
- ③ 会話や言葉を引用したところはどこで、そこからどのような考えや事実を引き出そうとしているかを考えましょう。

(注) 刈安：イネ科の多年草。ススキに似た穂をつける。
(志村ふくみ「色を奏ぐる」より)

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

- ア 美しさは五感のいずれかと響き合つていてること。
イ 桜の花を切る場にはなかなかめぐりあえないこと。
ウ 花が咲く直前の植物は精氣がある色が出ること。
エ 幹は全身で花びらの色を生み出そうとしていること。
- (5) — 線④「大岡さんには意外だった」とありますのが、どのようなことが意外だったのですか。□にあてはまる言葉を、文章中の言葉を使って二十五字以内で書きましょう。
- 美しい桜色が、
- | | |
|--|--|
| | |
| | |

□(6)

— 線⑤「言葉の世界のできごと」とありますのが、その内容としてふさわしいものを次の中から一つ選び、記号で答えましょう。

ア 豊かな感受性で他者の言葉をどうえること。

イ 他者の言葉を意外に思つておどろくこと。

ウ 言葉を口先だけでうまく話そうとすること。

エ 個々の言葉に人間の活動が反映されること。

— 筆者が桜の話を根拠にして述べたい意見として、ふさわしいものを次のなかから一つ選び、記号で答えましょう。

ア 人は五感を一つだけ使って美しさを感じている。

イ 美しい言葉は難しい語彙を使うことで生まれる。

ウ 言葉の美しさは人間全体から生み出される。

エ ささやかな言葉には小さな意味しか存在しない。

1

次の文章を読んで、あととの問い合わせに答えましょう。

演習問題

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

20

15

10

5

(小関智弘
「職人学」より)

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

50

45

40

35

30

25

(注) マイスター制度：マイスターとは職人の最高職位で、ドイツにおける国家資格を取得するための学業制度。

- (1) 線①「一人前の椅子職人」とありますか。筆者は一人前の職人とはどのような人物だと考えていますか。三十字以内で書きましょう。

(2)

——線②「教え上手」とありますが、筆者はこの言葉をどのような意味で使っていますか。次の中から一つ選び、記号で答えましょう。

- ア 弟子と共に良い作品を作ることができる人物。
 イ 弟子の本気の程度を見ぬくことができる人物。
 ウ 弟子に仕事の仕方をていねいに指導する人物。
 エ 弟子にすぐに仕事を任せることができる人物。

(3)

日本とドイツの職人の制度を比べたとき、ドイツはどのような点ですぐれていると筆者は考えていますか。四十字以内で書きましょう。

2

次の文章を読んで、あとの問いに答えましょう。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

(茂木健一郎「スルメを見てイカがわかるか!」より)

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりませんのでご安心ください。

50 45 40 35 30

そうになつた。
工 ウ 彼かれは学級委員になつてから、友達への発言がえら
ア 友達とけんかをしたが、かえつて友達との関係がよくなつた。
イ 友達の意見に反対したので、友情がこわれてしまった。

線③ 「場面場面で、……変わっていってしまう」とあります
すが、筆者のこの意見に合う具体例としてふさわしいものを次の
中から一つ選び、記号で答えましょう。

- | |
|--|
| <input type="checkbox"/> (1) 線① 「落語家、小説家にとつては、修業のオフ・タイムはない」とあります
「仕事」という言葉を使って三十字以内で書きましょう。 |
| <input type="checkbox"/> (2) 線② 「一般の人々でも、……とても大切なことである」とあります
が、筆者がこのように述べる理由を次のようにまとめました。
□ あてはまる言葉を、五十字以内で書きましょう。 |
| <input type="checkbox"/> (3) 人間は社会の中で他者と共に生きているので、 |

作文

作文(1)

手順

会話を読んで書く作文は、以下の手順で書きます。

1 会話の内容からわかることを書く。

次のような視点で文章を読みましょう。

・会話に書かれている話題を理解して、それについての発言者の意見や感想に着目する。

2 会話の内容をもとに、自分の考えを書く。

次のような視点で作文全体の構成を考えましょう。

・会話での着目すべき点をおさえて、自分の意見をまとめる。

・会話に関連のある自分の「体験」を思い出し、考えにつなげる。

問題 次の会話を読んで、あなたは川上さんと山田さんのどちらの意見に賛成ですか。あとの《条件1～4》にしたがって、あなたの意見を書きましょう。(解答用紙は別紙のものを使いましょう。)

川上さん 社会のグローバル化が進んでいて、海外の人々との交流もさかんになつてているようです。海外の人と交流するためには、海外の国の様子やその国の歴史を勉強することが大切だと思いますけど、どう思いますか。

山田さん

たしかにグローバル化は進んでいると思います。それに

よつて海外の国の歴史を学ぶ必要性もあると思います。でも、私は、海外の国のこと学ぶ前に、日本について学ぶことが大切だと思うのです。なぜなら、私たちは日本について知らなすぎると思うからです。

川上さん 日本に住んでいるから、知つていると思いますが。

山田さん 海外の人に日本の魅力をきちんと紹介できますか。私

はきちんと紹介したいので、少しずつでも勉強しています。川上さん それよりも、英語を勉強するのが大切かもしれませんね。

《条件1》四百字以内で書きなさい。

《条件2》第一段落には、川上さんと山田さんのどちらの意見に賛成するかと、どういう点で賛成するかを書きなさい。

《条件3》第二段落には、第一段落で賛成したことについて、あなたの考え方を書きなさい。

《条件4》第三段落には、賛成しなかつた意見についてあなたの考え方とその理由を書きなさい。

【下書き】

どちらの意見に賛成か (○をつけましょう。)

川上さん 山田さん

第一段落に書くこと

第二段落に書くこと

第三段落に書くこと

2 次の文章と資料について、あとの問い合わせに答えましょう。

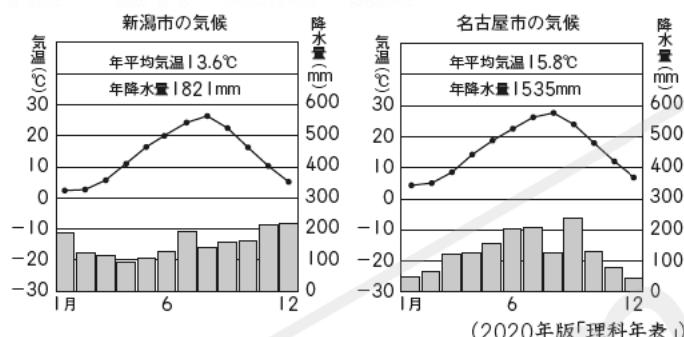
日本の工業地帯・地域の多くは太平洋ベルトに集中していますが、その他の地域でも工業がさかんな地域は存在します。その一つに北陸工業地域があります。

北陸地方は新潟県や富山県など稻作がさかんな印象が強い地域ですが、この地域では昔から、農家の人が冬に家の中で製品をつくる軽工業が発達してきました。こうした伝統的な工業が、現在の技術と組み合って地場産業として発展しています。有名なものに福井県鯖江市のメガネのフレームがあります。

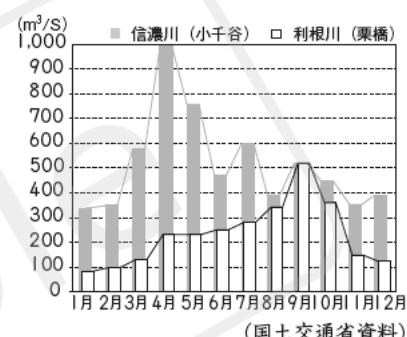
さらに、北陸地方では山から豊富な水が確保できるため、水力発電がさかんです。安くて豊富な電力が使えることにより、電力が多く必要なコンピューターの部品などの電子部品の生産も行われるようになりました。

また、北海道でも、地域の特色を生かした工業がさかんに行われています。

資料1 新潟市と名古屋市の雨温図



資料2 信濃川と利根川の月別平均水量の比較



□(1) 太平洋ベルトにある三大工業地帯に共通して見られる特色を、次のア～エから二つ選び、記号で答えなさい。

ア 海沿いに広がっている。

イ 鉱山や油田がある。

ウ 大きな都市の周囲に広がっている。

エ 冬に雪が多く降る地域に広がっている。

□(2) 北陸地方で、地場産業や電子部品の生産がさかんな理由は何ですか。資料1と資料2を参考にして、それぞれの産業がさかんな理由をかんたんに書きなさい。

地場産業

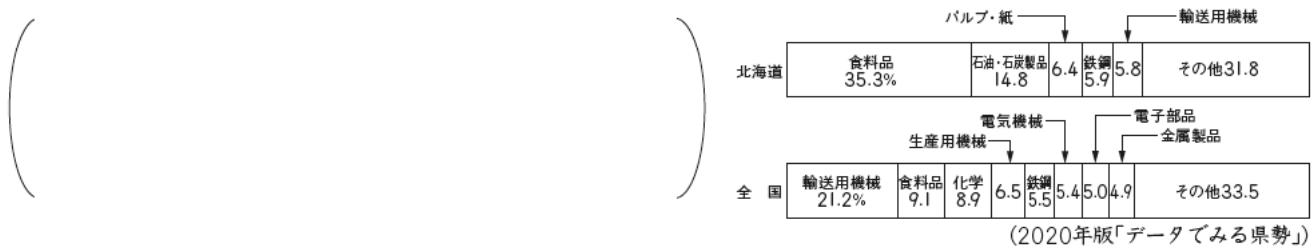
()

電子部品

()

□(3) 資料3は北海道と全国の製造品出荷額の割合について表したものです。資料3を参考にして、北海道が他の地方に比べてさかんな工業と、その理由として考えられることを、かんたんに書きなさい。

資料3 北海道と全国の製造品出荷額の割合



演習問題B

1 次のたかしさんとゆみこさんの会話を読んで、あとの問い合わせに答えましょう。

たかし：「最近、日本の会社が海外に工場をつくることが多いと聞いたよ。」

ゆみこ：「日本の会社がつくっている製品のうち、海外で生産している比率を調べてみたよ。」

たかし：「海外の工場で製品をつくることが多くなると、日本の工業にはどのような影響があるのかな。」

ゆみこ：「日本の工業の変化についても調べてみる必要があるね。」

たかし：「どうして日本の会社が、海外に工場をつくるようになったのかな。」

ゆみこ：「1980年ごろから、日本の大幅な貿易黒字^{おおはぜ}が続いたため、貿易まさつがおこったから、輸出相手国の国内で生産するようにしたと聞いたことがあるよ。」

たかし：「海外につくられた工場で、その国の人人が働くようになったら、喜ばれることになるね。」

ゆみこ：「他にも理由はあるのかな。」

- (1) 海外生産比率が高くなると、日本国内での工業生産はどうになると考えられますか。資料1を参考にして、かんたんに書きなさい。

()

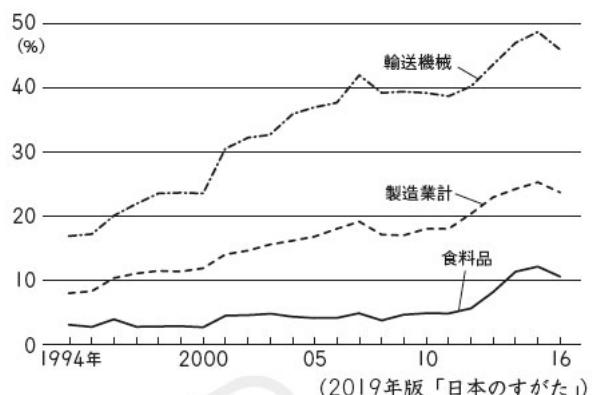
- (2) 1980年ごろから1990年ごろまで、日本とアメリカなどのあいだで貿易まさつが激しくなりました。貿易まさつの理由を、かんたんに書きなさい。

()

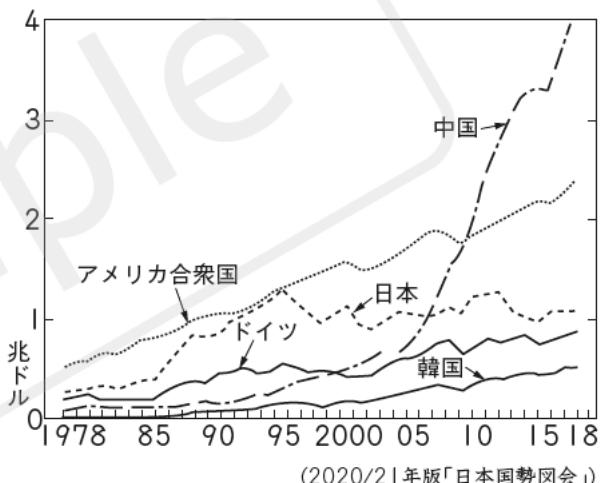
- (3) 日本の会社が海外に工場を移した理由として、貿易まさつの解消以外には、どのようなことが考えられますか。また、その結果、工場を移した国では工業はどうに変化しましたか。資料2と資料3を参考にして、かんたんに書きなさい。

()

資料1 海外生産比率の移り変わり



資料2 主要国の工業の伸び



資料3 日本と中国の賃金の差

	2000年	2010年	2015年
日本	20.87	26.01	19.33
中国	0.47	1.28	2.68

(単位 米ドル/時間)
(2019/20年版「世界国勢団会」)

2 次の資料について、あとの問い合わせに答えましょう。

□(1) 重化学工業と軽工業の割合は、どのように変化していますか。資料1を参考にして、かんたんに書きなさい。

()

□(2) 重化学工業のうち、1970年から2016年にかけて工場で働く人の割合が最も大きくなりたのは、どの工業ですか。資料1を参考にして、工業の種類で答えなさい。

()

□(3) 機械工業などにおいて、中小工場と大工場は、どのような関係になっていることが多いですか。かんたんに書きなさい。

()

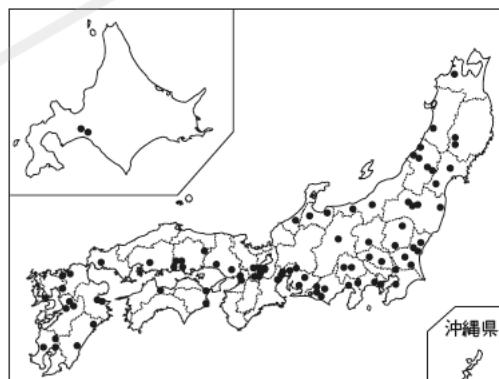
□(4) 次のA、Bの資料は、半導体(集積回路など)^{はんどうたい}か、鉄鋼の工場の立地について示したものです。どちらについて示したものかを選びなさい。また、その理由も書きなさい。

A



(2019/20年版「日本国勢団会」)

B



(2019/20年版「日本国勢団会」)

半導体(集積回路など) () 鉄鋼()

理由

()

資料1 重化学工業と軽工業の割合の変化

	重化学工業					軽工業	
	金属 年 1970 13.8%	機械	化学 食料品	せんい	その他		
1980	3.3%	33.1	42	10.6	12.3	26.5	
1990	2.2%	37.7	3.7	10.8	10.6	25.0	
2000	2.1%	38.5	4.1	13.2	6.8	25.3	
2016	2.7%	41.0	4.9	16.0	3.8	21.6	

	重化学工業					軽工業	
	金属 年 1970 19.3%	機械	化学 食料品	せんい	その他		
1980	17.1%	31.8	15.5	10.5	5.2	19.9	
1990	13.8%	43.1	9.7	10.2	3.9	19.3	
2000	11.1%	45.8	11.0	11.6	2.3	18.2	
2016	12.9%	45.9	12.8	12.6	1.3	14.5	

(2019/20年版「日本国勢団会」ほか)

演習問題 A

1 次の文章と資料について、あとの問い合わせに答えましょう。

(あゆみさんのレポート)

わたしは、今年の夏休みに福岡県に行ったとき、九州製鉄所の見学に行きました。九州製鉄所は、かつて八幡製鉄所とよばれ、日本の鉄鋼業の発展を支えていたと聞きました。

製鉄所では、鉄鉱石や石炭などを原料として鉄をつくります。鉄は、自動車や機械製品、建物など、様々な場所で使われて、わたしたちの生活を支えています。

この場所に製鉄所がつくられた当時は、日本が朝鮮半島や中国に進出しており、原料や製品を運ぶのに、地理的に近くて便利なことなどが理由にありました。

かつては、日本で生産される半分近くの鉄が、八幡製鉄所で生産されていました。しかし、現在では鉄鋼の生産は愛知県や兵庫県、千葉県などが多くなっています。

□(1) 九州製鉄所(八幡製鉄所)をふくむ、九州北部の工業地域を何といいますか。

()

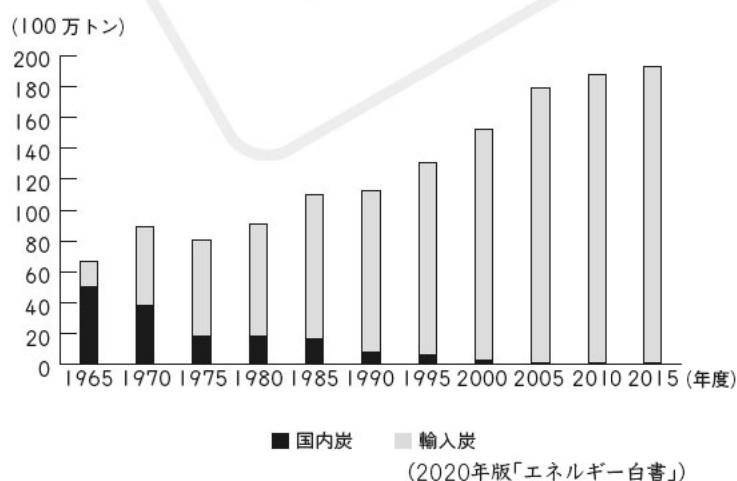
□(2) 九州製鉄所(八幡製鉄所)がこの場所につくられた理由として、レポートに書かれている以外に考えられる理由を、資料1を参考にして、かんたんに書きなさい。

()

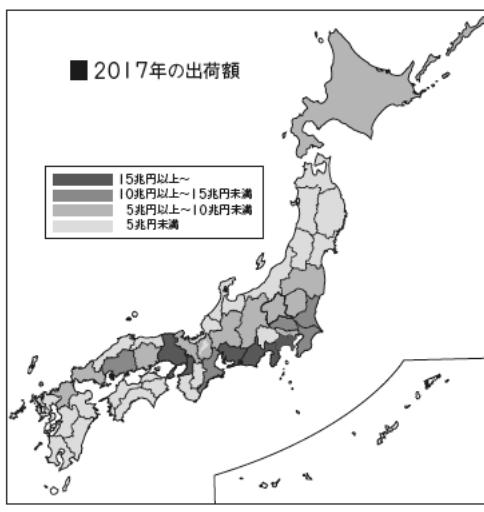
資料1 日本のおもな石炭の产地



資料2 石炭の国内産と輸入の変化



資料3 都道府県別の製造業出荷額



□(3) 鉄鋼の生産が、福岡県から愛知県、兵庫県、千葉県などにうつった理由を、資料2と資料3を参考にして、かんたんに書きなさい。

()



基本問題

次の(　　)にあてはまる語・記号を書きましょう。

- ① (　　)ベルトにある工業地帯・地域において、日本の工業生産額の約3分の2が占められています。 (1)
- ② 日本は資源の多くを(　　)に頼っているため、海沿いに多くの工場が見られます。 (2)
- ③ 愛知・岐阜などに広がる(　　)工業地帯は、自動車工業がさかんな日本最大の工業地帯です。 (3)
- ④ 大阪・神戸を中心とした(　　)工業地帯には、中小工場が多く見られます。 (4)
- ⑤ 東京湾の千葉県側に発達した(　　)工業地域では、化学工業が発達しています。 (5)
- ⑥ 静岡県の太平洋沿岸で発達した(　　)工業地域では、楽器やオートバイなどの生産がさかんです。 (6)
- ⑦ 重くて大きい製品を生産する工業を(　　)工業といいます。 (7)
- ⑧ 機械工業のうち、時計などを(　　)機械といいます。 (8)
- ⑨ 鉄鋼やアルミなどをつくる工業を(　　)工業といいます。 (9)
- ⑩ ゴムやプラスチックなどをつくる工業を(　　)工業といいます。 (10)
- ⑪ せんいや食料品など、日用品をつくる工業を(　　)工業といいます。 (11)
- ⑫ 日本の工場数のうち、中小工場がしめる割合は(　　)%以上です。
[ア 50 イ 80 ウ 99] (12)
- ⑬ 中小工場は大工場の(　　)をしていることが多いです。 (13)
- ⑭ 工場の規模が大きくなると、働く人1人あたりの出荷額は(　　)なります。 (14)



日本の工業

テーマ

日本のおもな工業地域や地帯、工業や工場の種類の学習を通して、日本の工業についての知識を整理し、理解を深める。

① 日本の工業

- ・日本は石油などの資源に乏しいため、原料の多くを輸入に頼っている。
- ・輸入や輸出に便利な海沿いに工場地帯・地域が集中し、太平洋ベルトとよばれる地域で日本の工業生産額の約3分の2を占める。

② 日本の工業地帯・地域

① 三大工業地帯

- ・京浜工業地帯…東京や横浜を中心とする工業地帯。東京では印刷業がさかん。
- ・中京工業地帯…愛知県を中心とする日本最大の工業地帯。自動車工業がさかん。
- ・阪神工業地帯…大阪や神戸を中心とする工業地帯。金属工業がさかん。

② 主な工業地域

- ・関東内陸工業地域…埼玉県・群馬県・栃木県に広がる工業地域。機械工業がさかん。
- ・京葉工業地域…東京湾の千葉県側に発展した工業地域。石油化学工業や鉄鋼業などがさかん。
- ・東海工業地域…静岡県の太平洋側に発展した工業地域。楽器やオートバイなどの生産がさかん。
- ・瀬戸内工業地域…瀬戸内海沿いに発展した工業地域。石油化学工業などがさかん。
- ・北九州工業地域…福岡県を中心とする工業地域。明治時代から八幡製鉄所を中心に発展した。

③ 工業の種類

① 重化学工業

- ・機械工業…自動車などの輸送機械や時計などの精密機械、集積回路(IC)などを生産する工業。日本の工業の中心となっている。
- ・金属工業…鉄や銅などの鉱産物を加工し、鉄鋼やアルミニウムなどを生産する工業。
- ・化学工業…石油などを原料に、ゴムやプラスチック、化学肥料、薬品などを生産する工業。

② 軽工業

- ・せんい工業や食料品工業など、日用品を生産している工業。

④ 工場の種類

- ・日本の工場数は約37万(2017年)あるが、約99%が中小工場となっている。
- ・工場の規模が大きいほど、働く人1人あたりの出荷額や賃金は高くなる。
- ・中小工場は大工場の下請けをすることが多いが、経営が苦しい工場も多い。

① 日本の工業地帯・地域

